

わくわく

まなびランド

いよ

平成20年 伊予市成人式

- ◆日時 平成20年 1月13日(日)
受付 10:00～、開式 10:30～
- ◆場所 市民体育館(伊予市森、しおさい公園内)
- ◆対象 昭和62年 4月2日～昭和63年 4月1日生まれの方
- ◆問い合わせ 中央公民館(☎982-5155)
※伊予市に住民票がある方には、12月上旬にハガキでご案内します。市外に転出されている方も参加できますので、ご希望の方は、お早めに中央公民館までご連絡ください。

まがたま 勾玉づくりを体験したよ!

11月10日、中央公民館で、埋蔵文化財こども体験学習講座『勾玉づくり』が開催されました。120人を超える小学4～6年生が参加し、世界にひとつだけの作品を磨き上げました。



「私も勾玉づくりをしてみたい!!」という方、12月16日、大人を対象に『勾玉づくり』体験講座を開催します。詳細は、29ページのイベント情報をご覧ください。

この記事は、ジェームスさんが日本語で書いています。

国際交流員 **伊予市** ジェームスの見聞録 15

= 今月のテーマ =
日本語能力試験とその準備



今年のクリスマスの計画をたてていると、去年のクリスマスを思い出します。去年は、弟が来日して、クリスマスと一緒に回転寿司を食べに行きました。今まで過ごしたクリスマスと全然違う忘れられない思い出です。その休みにはほかの魅力もありました。クリスマスの3週間前、12月3日に、日本語能力試験を受けました。試験の数か月前から勉強していて、11月の夜は週末も勉強で苦労しました。回転寿司は、前の苦労で普段よりもおいしかったです。

多くの日本在住外国人にとって、12月が試験の月です。日本語能力試験は4級から1級までありますから、多くの人が、一つの試験を合格してから次のレベルの試験の合格を目指します。11月は喫茶店やカフェで日本語を勉強する外国人の姿が増えます。そして、日本にいるJETプログラム参加者(言語を教える仕事や国際理解を深める仕事で来日する外国人の青年たち)の間では、試験が大きな話題となります。勉強の方法や質問に対する答え方も話題となりますし、どこで受けるかということをめぐる話題もあります。

愛媛県在住の外国人は、大体高松、広島そして別府の3か所から選びます。せっかく少し遠い場所まで足を運ぶので、受験者は試験後、観光をしたり、飲みに行ったりしたいと考えます。そのため、行っていないところや行きたいところを選ぶことが少なくありません。久しぶりに大都会に行きたい人では、広島に行きたい人が多いです。メキシコ料理が懐かしいアメリカ人も広島を選ぶことがあります。しかし、広島の受験場所が市の中心から離れすぎていると考える

人もいます。別府になると船で行かなければなりません。試験を受けた後に温泉に入って悩みが忘れられます。高松は最も近くて便利です。私は去年、高松で受験して、試験が終わったことを祝う夕食はもちろん「うどん」でした。

高松の受験場はいろいろな場所があり、私は結局、善通寺の大学で試験を受けました。試験を受けた教室は60人ぐらいで、アジア人(特に中国人)が多かったです。毎年国内で日本語能力試験を受ける7万人の大部分はアジア人です。でも、この試験は日本だけでなく、世界48か国で受けられます。私は大学生の時、ロンドンで(イギリスはロンドンだけで受けられる)2級を受けました。その時に受験者の皆が受ける場所に入るまで外で待っていました。私と2級を受けた同級生は集まって少し話しました。ほかの2級の受験者もグループで集まって、話していました。最も少ない1級受験者は個人個人で立って、寂しそうな姿をしていました。それが2級と1級の違いでした。

その後受けた1級は簡単な試験ではなく、日常会話で使う文法が少ないようでした。でも、読解が面白いと思いました。読解のメインは意見文で、さまざまな表現と書き方のニュアンスを知ることができて、好きでした。残念ながら受験勉強の時も試験の時も全部読む時間はありませんでした。もちろん、いくら試験を受ける場所のことを考えても、いくら試験を受ける前に外で話をしても、結局は決められた短い時間の中で問題を解くことができなければ、試験では意味がないでしょう。私は無事1級の試験に合格することができました。

まちかたもんじょ 『郡中湊町町方文書』 伊予市指定文化財に指定

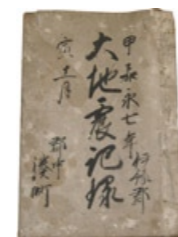
平成19年11月1日付けで『郡中湊町町方文書』が有形文化財(古文書)として伊予市指定文化財に指定されました。14点の文書群のうち、「郷町引き離しに関する文書」6点と、「大地震記録」1点が特に貴重であると考えられています。

このような文書が現存することは、県下では他に類例がなく、全国的に見ても希少です。また、本市の中心地域である郡中3町の都市における村からの「独立」を証明する歴史的資料として、本市にとって重要な価値を持つものと考えられています。

いったん市外へ流出していたこの文書群を末永く伊予市の宝として保存・活用していきます。



1808年、経済的発展により、湊町・灘町・三島町が村から独立し、町として認められた経緯を記す「郷町引き離しに関する文書」



1854年に発生した大地震後の湊町役場の行政的対応が分かる「大地震記録」

子どもの悩み 相談専用電話 ☎982-2602

- 12月の相談日 3日(月)、5日(水)、7日(金)、10日(月)、12日(水)、14日(金)、17日(月)、19日(水)、21日(金)、26日(水)、28日(金)
- 相談受付時間 8:30～17:30 ※赤字の日は8:30～12:00
- 問い合わせ 教育委員会社会教育課伊予市青少年センター(☎982-2602)

伊予市立 図書館だより

伊予市米湊 768-2
☎ 983-4051 ☎ 983-4353

◆開館時間
火曜日～金曜日 9:00～18:00
土・日曜日 9:00～17:00

◆12月の休館日
3日(月)、10日(月)、17日(月)、23日(日)、
24日(月)、28日(金)～1月3日(木)

BOOKS

★おはなし会・腹話術

12月8日(土)、10:30～ 《無料》
絵本、大型紙芝居
クリスマスツリーをつくる

★子ども映画会

12月22日(土)、15:00～ 《無料》
《上映作品》 ライオンとネズミ、ハチ公物語、勇敢な立立屋

放送大学 4月入学生募集

■資料請求(無料)・問い合わせ
放送大学愛媛学習センター(☎923-8544) <http://www.u-air.ac.jp>

放送大学では、平成20年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学は、テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。働きながらの大学卒業やキャリア・アップ、退職後の生きがい作りなどさまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。お気軽にお問い合わせください。

■募集期間 12月15日～2月29日